

(平成30年度着工)
(令和 4年度 第1回計画変更)
(令和 7年度 第2回計画変更)

水利施設保全高度化事業 (畑地帯総合整備型)

変更計画概要書

網走南部東第2 地区

第2回計画変更

北海道

(オホーツク総合振興局)

網走南部東第2地区 水利施設保全高度化事業（畑地帯総合整備型） 変更計画概要書

I 変更を必要とする内容及び理由	事業種	変更内容			変更の理由								
		地域	主要工事	事業費									
	区画整理	○	○	○	・投資計画の見直しによる事業量及び事業費の減								
	暗渠排水	○	○	○	・投資計画の見直しによる事業量及び事業費の減								
	1 地域												
	事業種	区分 地目	現 計 画					変 更 計 画					変更の有無
			田	畑	山林	その他	計	田	畑	山林	その他	計	
	区画整理			401.2	33.2	3.6	438.0		351.5	32.3	3.1	386.9	有
暗渠排水			217.7	7.0	0.3	225.0		202.5	6.5	0.3	209.3	有	
2 主要工事計画													
(1) 農業用排水施設	事業種	区分 項目 名称	現 計 画				変 更 計 画				変更の有無		
			排水量 (m3/s)	貯水量 (千m3)	取水量 (m3/s)	受益面積 (ha)	排水量 (m3/s)	貯水量 (千m3)	取水量 (m3/s)	受益面積 (ha)			
	該当なし												

(2) 農業用水路	事業種	区分 項目 名称	現 計 画		変 更 計 画		変更の有無
			延長 (m)	受益面積 (ha)	延長 (m)	受益面積 (ha)	
	該当なし						
(3) 農業用排水路	事業種	区分 項目 名称	現 計 画		変 更 計 画		変更の有無
			延長 (m)	受益面積 (ha)	延長 (m)	受益面積 (ha)	
	該当なし						
(4) 農業用道路	事業種	区分 路線名	現 計 画		変 更 計 画		変更の有無
			延長 (m)	構造	延長 (m)	構造	
	該当なし						
(5) 農地保全等施設	事業種	区分 名称	現計画		計画変更		変更の有無
			受益面積 (ha)		受益面積 (ha)		
	該当なし						
(6) その他改良保全	事業種	工事種類	現計画		計画変更		変更の有無
			受益面積 (ha)		受益面積 (ha)		
	区画整理	整地工	438.0	386.9	194.8	140.1	有
		暗渠排水	99.0	85.4	99.0	85.4	有
		客土	46.2	42.5	46.2	42.5	有
		除礫	1.5		1.5		有
		心土破碎	208.6	196.5	208.6	196.5	有
		土壌改良	205.8	197.3	205.8	197.3	有
	暗渠排水	暗渠排水	225.0	209.3	6.3	6.3	有
		心土破碎	220.0	204.3	220.0	204.3	有
土壌改良		218.3	203.4	218.3	203.4	有	

※変更計画概要書の「II変更後の概要」に関しては、当初法手続に係る「計画概要書」ほぼ同じ項目設定であるので、内容に変更なければ当初法手続時と同じ内容を記載する。

3 事業費					
区分 事業種	現計画 (千円)	変更計画 (千円)	増減 (千円)	増減の内訳 (千円)	変更の有無
区画整理	2,451,080	2,024,039	▲ 427,041	自然増減 108,000 工法変更 ▲ 353,100 事業量変更 ▲ 156,000 その他 ▲ 25,941	有
暗渠排水	207,920	178,544	▲ 29,376	自然増減 6,000 工法変更 ▲ 6,600 事業量変更 ▲ 26,400 その他 ▲ 2,376	有
計	2,659,000	2,202,583	-456,417	自然増減 114,000 工法変更 ▲ 359,700 事業量変更 ▲ 182,400 その他 ▲ 28,317	

II 変更後の概要								
1	目的	本地区では、前歴事業として「国営畑総パイロット 斜網西地区（昭和57年～平成14年）」、「道営畑地帯総合整備事業 第2南部地区（平成14年～平成18年）」、「道営畑地帯総合整備事業 網走南部東地区（平成20年～平成27年）」などが実施されているが、一部に未整備のまま残された排水不良など条件の悪いほ場が存在しているほか、大型機械の土壌踏圧により硬盤層が形成され、作物の生育に影響を及ぼしているほ場が存在する。このことから、網走市農業振興計画に謳われた「生産基盤の強化」に向けて、ほ場の区画形質の変更、排水性を改善するための暗渠排水、作土の改善を目的とした土層改良などの整備を実施する必要がある。						
2	(1) 地域の所在	北海道網走市						
	(2) 地域の現況							
	ア 地形	小河川沿いの低平地と、その周辺の丘陵地に広がる農業地帯						
	イ 地質	低平地では泥炭土、丘陵地では表層腐植質黒ボク土が広く分布している。						
	ウ 土壌	表層腐植質黒ボク土、泥炭土						
	エ 気象							
	平均気温	6.4℃	かんがい期平均気温		15.0℃			
	平均降水量	785.3mm	積雪深	143cm	平均降水日数 133.2日			
	根雪期間	12月3日から4月4日		無霜期間	5月12日から10月24日			
	オ 水利状況	国営畑総パイロット事業、道営畑地帯総合整備事業により用排水路を整備済み。						
カ 営農状況	営農形態としては基幹3品とながいのも・ごぼうなどの野菜類の生産、酪農や畜産の生産が行われている。							
キ 地域環境の概況	気象は、オホーツク海型気候地域としての特色を有し、時折オホーツク海高気圧による北東風が作物の生育に影響をもたらすことがあるが、雨量も少なく、年日照率も高いことから北海道の中でも晴天に恵まれた地域である。冬季は流氷が到来し、例年1月中旬から3月下旬まで海上は水で覆われる。							
	(3) 地積及び受益戸数	※地区全体で記入。						
		地目	田	畑	山林	その他	計	受益戸数
	戸数		ha	ha				戸
	現況		554.0	38.8	3.4		596.2	70
	計画		596.2				596.2	70
3	(1) 事業計画内容	本町では農家戸数が減少するとともに、農業従事者の高齢化や担い手不足が進行しているなか、以下に安定的な農業所得を確保するかが課題で、これまで以上に畑作3品及び野菜類の適正な輪作体系（加えて営農技術）の確立と、地域資源循環として耕畜連携による有機質投入及びきめ細やかな生産基盤整備、これらを支える様々な組織の充実を図る。						
	(2) 環境との調和への配慮	地区内の排水が流出する恐れのある河川への環境配慮を重点とし、工事実施における土砂、濁水の流出防止のため、次のことに配慮する。区画整理では、河川の近くで基盤切り盛りを行うほ場においては、沈砂池の設置を検討するなど環境に配慮する。また、現地の過剰な切り盛りは崩壊の危険性もあるため、現地の地形条件を十分踏まえた設計施工を行う。暗渠排水の整備では、掘削から埋め戻しまでの作業を速やかに行うよう努める。客土では、土取場やほ場に入出入りする運搬車両に附着して一般道に拡散する土砂の清掃を行い、土砂の飛散防止に努める。なお、何れの工事においても降雨時の施工は極力避け、必要に応じてシートによる保護などの対策を行う。また、周辺環境に配慮し、機械施工を行う場合は排出ガス対策型の使用や騒音、振動の発生を極力抑えるよう努める。						
4	工事又は管理の要領	事業種	受益戸数 (戸)	受益面積 (ha)	事業量及び事業内容			
	主要 工事 計画	区画整理	51	386.9	整地工 A=140.1ha、暗渠排水 A=85.4ha 客土 A=42.5ha、心土破碎A=196.5ha、土壌改良A=197.3ha 暗渠排水 A=6.3ha、心土破碎 A=204.3ha 土壌改良 A=203.4ha			
		暗渠排水	34	209.3				
	造成又は改良される施設の管理方法等	施設名	管理団体名		管理方法			
		該当なし						

換地計画の要領	5 (1) 換地計画樹立の必要性									
	該当なし									
	(2) 換地計画樹立の基本方針									
	ア 従前の土地の地積の基準									
	該当なし									
	イ 農用地集団の方法									
	換地区		地帯別、グループ別団地の設定		個人別換地の方法					
			位置選択		1戸当たりの目標団地数	区画畦畔の取り扱い				
	該当なし									
	ウ 非農用地の換地方針									
換地区		種類	非農用地区域の位置の概略	面積	換地の手法	換地取得予定者	その他			
該当なし				ha						
エ 清算の方法										
(3) 土地改良法第5条6項に規定する国有地等の編入承認に係る地積										
換地区		機能交換に係る土地			一般公有地	合計				
		国有地	道有地	市町村有地	計					
該当なし		ha	ha	ha	ha	ha	ha			
(4) 換地処分の特則										
該当なし										
費用の概算	6 事業種		事業費		負担区分			工期	関連事業費	備考
			千円		国千円	道千円	その他千円		千円	
	区画整理		2,024,039		1,052,501	566,730	404,808	平成30年度 ～ 令和8年度		
	暗渠排水		178,544		92,842	49,994	35,708			
計		2,202,583		1,145,343	616,724	440,516				
効用	7 (1) 事業効果									
	効果項目		食料の安定供給の確保に関する効果	農業の持続的発展に関する効果	農村の振興に関する効果	多面的機能の発揮に関する効果	その他効果	計(千円)		
	効果額		177,749				27,524	205,273		
	所得額		176,320					176,320		
	(2) 事業の効用									
	項目 事業種		区画整理	暗渠排水				地区全体	備考	
	総便益額		3,362,918	1,798,804				4,806,216		
	総費用		2,685,828	393,186				3,079,014		
	総費用総便益比		1.25	4.57				1.56		
	総所得償還率		59.9%	9.7%				42.2%		
増加所得償還率		23.1%	-				18.0%			
他業の関係	8 (1) 農業部門内における他の事業との関係及び調整方法						9 計画(変更)概要図別図のとおり			
	該当なし						10 その他特になし			
他業の関係	8 (2) 農業部門外の事業との関係及び調整方法									
	該当なし									